

令和7年度 調査研究活動募集要領

公益財団法人 都市緑化機構では、調査研究を助成する制度を設けています。下記の要領で助成希望者を募集しますので、助成を希望される方は、以下の内容に従い応募書類を提出してください。

1. 目的

本事業は、緑による都市環境の改善に資する調査研究活動に携わる者が企画及び実施する調査研究活動を支援するため、必要な費用の一部を助成し、これを通じて調査研究、技術開発の奨励及び活発化、並びに幅広い人材の育成を図り、もって緑豊かな安全・快適な都市づくり並びに豊かな次世代社会の創造の推進に寄与することを目的とする。

2. 対象

調査研究活動のために助成を必要とする当機構の会員の構成員、一般の学生、研究者、そして一般の実務者（民間企業、NPO等）。

3. 調査研究助成の対象

当該調査研究助成の対象は、緑に関する調査研究全般とする。緑化機構として重点を置くキーワードは以下の通り。独創性に富んだ意欲的な研究テーマを期待する。

キーワード

デジタル技術、グリーンインフラ、気候変動への適応、カーボンニュートラル、観光、防災機能、持続可能な緑化技術、緑地機能の維持増進、ウェルビーイング、市民活動、生物多様性、日本庭園、バイオフィリックデザイン、健康福祉、バイオ炭、特殊空間緑化、アロメトリー、人材育成、歴史、経済的評価、都市緑化フェア

4. 応募方法

応募書類に所定事項を記入し下記送付先宛に郵送、またはe-mailにて提出する。

5. 受付期間

令和7年5月9日（金）～6月30日（月） ※消印有効・e-mailは到着有効

6. 選考

選考は、都市緑化機構内に設置する選考委員会において行う。

7. 助成金

助成金は、調査研究活動等を行うために必要な費用の一部助成として、選考委員会の審査に基づき決定する。助成金額は一件あたり25万円を上限とし、助成件数は予算の範囲内とする。助成金の用途は当該調査研究の成果の向上に資する範囲で任意とする（領収書の提出は不要）。

8. 報告義務

助成を受けた者は、当該調査研究等の成果を報告書にまとめ、所定期日（調査期間が1年の場合は令和8年4月末）までに提出すること（4,000字程度：当機構の機関誌2P分）。報告書は、当機構の機関誌『都市緑化技術』で発表予定。

9. その他の事項

- ・ 助成対象の調査研究成果を投稿論文、報告書その他の形で公表する際は、本調査研究が公益財団法人 都市緑化機構の助成を受けた旨を付記すること。
- ・ 応募書類その他に虚偽のあることが判明した場合、または報告書の提出がなされない場合、選考委員会の審議を経て、助成金の返還を求めることがある。

【応募書類】

希望者は応募書類を当機構のホームページ（<https://www.urbangreen.or.jp>）からダウンロードし、必要事項を記入の上、提出してください。

e-mailにて提出する際、添付書類である在学証明書・在職証明書を忘れないようお願いします（添付資料はpdfファイルにて送付ください）。

【記入上の注意事項】

- ・ 「調査研究計画の概要」の各項目では、実施しようとしている調査研究の各項目の内容を端的にわかりやすくまとめ、枠内に漏れ無く記入してください。
- ・ 大学院生が応募をする際は卒業論文又は修士論文の概要を応募申請書の所定欄に記入するとともに、在学証明書を添付して、応募してください。
- ・ 博士研究員の場合は、博士論文の概要を応募申請書の所定欄に記入するとともに、学位取得を証明する書類（写し可）を添付して応募してください。
- ・ 実務者が応募をする際は、これまでの調査研究の概要を応募申請書の所定欄に記入するとともに、在職証明書を添付して応募してください。

【応募書類の送り先・問合せ先】

必要事項をご記入の上、書類を提出してください。選考結果については、書面にて通知します（7月下旬を予定）。

□送付先

送り先：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2F
宛 先：公益財団法人 都市緑化機構 「調査研究活動助成担当」 行き
e-mail: midori.info@urbangreen.or.jp
問い合わせ：TEL 03-5216-7191（担当 研究部 今井、伊勢）